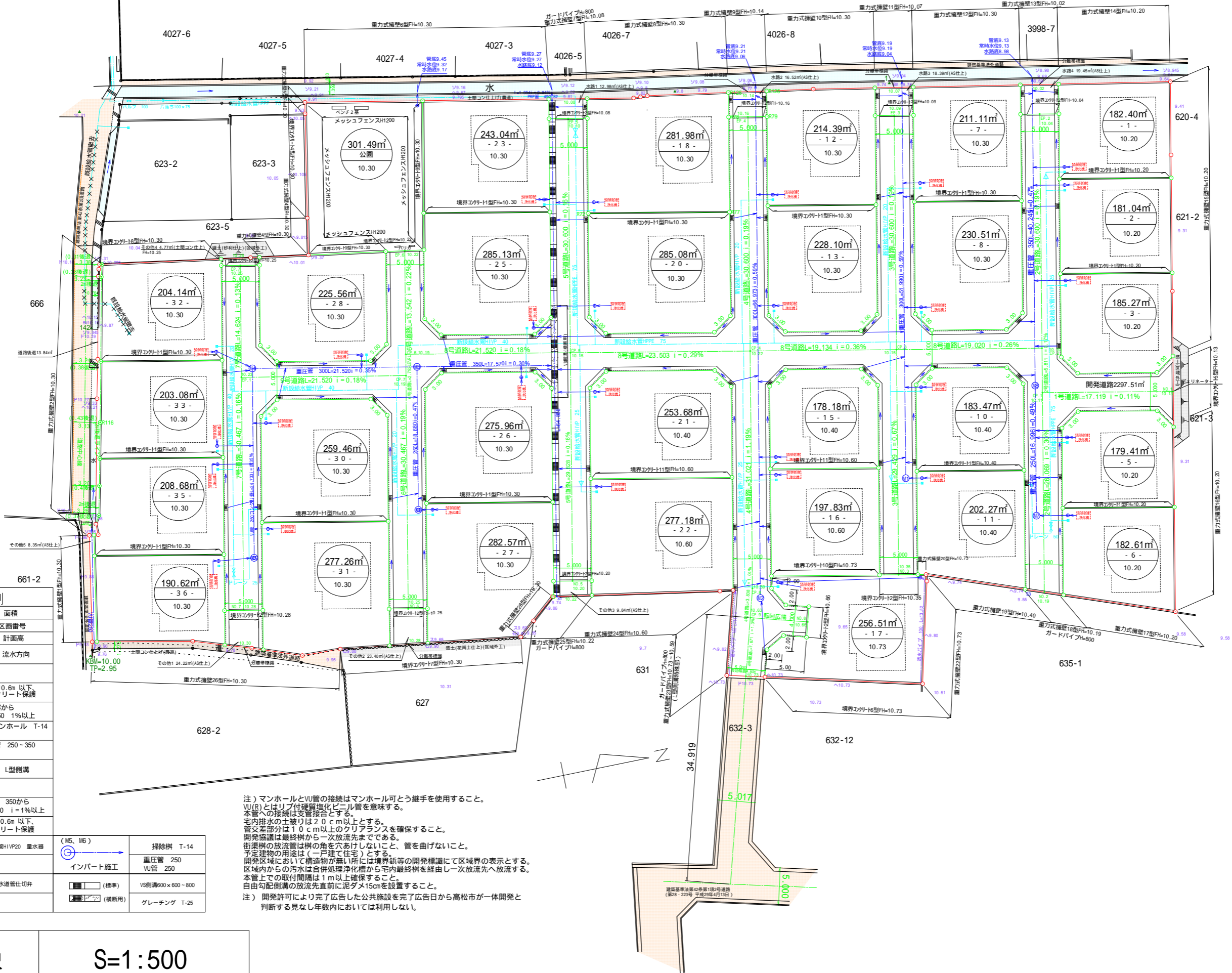


土地の所在

高松市元山町字西末宗 620-1、621-1、622、623-1、624-1、624-2、624-3、625、626-1、626-2、632-1及び地先農道水路

土地利用計画図

埋蔵文化財包蔵地外



凡例	
	面積
	区画番号
	計画高
	流水方向
	グレーチングT14 (6m道路はT25とする)
	土被り0.6m以下、コンクリート保護
	集水樹から VU 150 1%以上
	1号マンホール T-14
	重圧管 250-350
	インバート施工
	L型側溝
	最終樹 350から VU 150 i=1%以上
	土被り0.6m以下、コンクリート保護
	給水管HVP20 量水器
	掃除樹 T-14
	重圧管 250
	VU管 250
	水道管仕切弁
	掃除樹 T-25

注) マンホールとVU管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
 VU(R)とはリブ付硬質塩化ビニル管を意味する。
 本管への接続は支管接合とする。
 管内排水の土被りは2.0cm以上とする。
 管交差部分は1.0cm以上のクリアランスを確保すること。
 開発協議は最終樹から一次放流先までである。
 街路樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
 予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
 開発区域において構造物がない所には境界線等の開発標識にて区域界の表示とする。
 区域内からの汚水は合併処理浄化槽から管内最終樹を経由し一次放流先へ放流する。
 本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
 自由勾配側溝の放流先直前に泥ダメ15cmを設置すること。
 注) 開発許可により完了広告した公共施設を完了広告日から高松市が一体開発と判断する見なし年数内においては利用しない。

縮尺

S=1:500

開発許可
年月日

第 令和 年 月 日
号 日

申請者

株式会社ゆめハウス・プラス
代表取締役増元浩一

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士
二級建築士 岡野上 竜一

印